

安全にご使用いただくために



必ずお読みください。

商品の取り扱い、設置工事

1. ご使用の際は据え付け説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。据え付け説明書に記載の無い設置には保証期間内でも製品の保証は致しかねます。
2. お客様自身による工事は危険です。据え付け専門業者や販売店にご依頼下さい。(器具移動もこれと同じです。)

設置場所・使用環境

1. 器具は居室の暖房として設計されております。乾燥室、温室、飼育室等の高温、多湿、ほこりやチリの充満した環境で使用しないで下さい。クリーニング店や美容室でご使用の際は薬品などの危険物がヒーターに近づかない様ご注意ください。引火や不完全燃焼などの原因となります。
2. やかんや鍋、洗濯物などをのせないでください。振動や接触により熱湯などがこぼれ、やけどやストーブの故障の原因となります。
3. 標高500m以下でご使用下さい。それをこえてご使用する場合はお問い合わせの販売店へご相談下さい。
4. 工場などの強力なノイズの発生する機械のある所では、ノイズによりストーブが消火したり、故障の原因となりますのでご使用にならないでください。
5. 衣類などの乾燥には使用しないでください。衣類が落下して火がつき、火災の原因となります。

電源と燃料について

1. 真空ヒーターは内部に少量の水が入っております。機種により低温時には凍結防止運転が働きます。該当機種は主電源を切らず、燃料コックを開けたままにしてください。凍結によるストーブの破損原因となります。



凍結防止運転

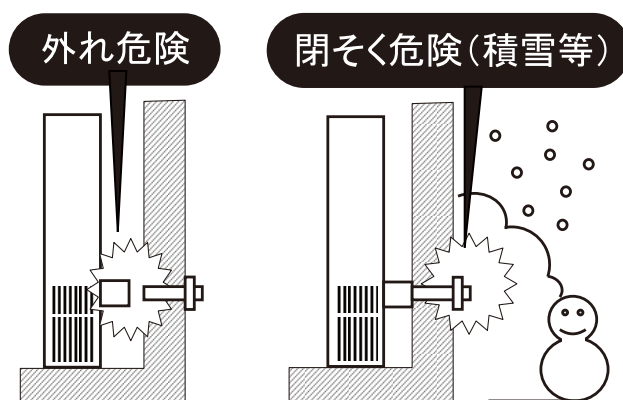
低温時は主電源を切らず、燃料コックは開けたままにしてください。

パネル温度注意

1. パネル表面が高温になる場合があります。むやみに操作部以外の場所をさわるとやけどの原因となることがありますので十分にご注意ください。
2. ご高齢の方がご使用になる場合は、パネルに長時間寄りかかるなどの行為はおやめください。やけどの原因となります。
3. パネル温度は変更が可能です。お子様やご高齢の方が使用される環境で、パネル温度にご不安のある方は販売店、サービス指定店へご相談下さい。

給排気筒の取付

1. 積雪の多い地方では給排気筒の取付場所は、給排気トップが雪でふさがれない様に注意してください。燃焼ガスを吸い込んで異常燃焼を起こし、一酸化炭素中毒や機器故障の原因となります。
2. 給排気管延長設置範囲は長さ3m、途中の曲りは3ヶ所までです。この範囲で設置して下さい。



純正関連機器・部品

必ずストック純正部品をお使い下さい。破損による事故の原因となります。

点検・アフターサービスメンテナンス

1. 定期点検を受けて下さい。
 - ☆燃焼機器は、ご使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部分がありますので、指定サービス店等による定期点検を必ずお受けください。
 - ☆定期点検は安全にお使いいただくために製品の状態を診断するものです。真空製品は真空度の維持の度合いにより、能力が低下している事がありますので、定期点検を受けて下さい。
 - ☆点検に要する費用は有料となりますのでサービス指定店、または当社サービス部までご連絡下さい。点検の結果、部品交換または修理などが必要と認められる場合は、処置内容及び費用についてご説明申し上げます。
 - ☆異臭及び異音などの故障があった場合は販売店または、サービス指定店・専門業者へ直ちにご連絡下さい。送油(ガス送管)経路による油もれや電源からの地絡により火災の恐れがあります。